

ニューヨーク補習授業校

補習校だより

平成21年 5月号
5/16/09発行
56 Harrison Street #204
New Rochelle NY 10801
914 (636) 3770

校長室の窓から

校長 中村 衛

木々の緑が日ごとに濃くなり、さわやかな風を頬に感じる季節になりました。保護者の皆様には益々ご清祥のことと拝察いたします。

5月に入り、授業参観並びに学級懇談会を開催いたしましたところ、多数のご出席をいただき、心から御礼申し上げます。授業や学校行事等を通して、より本校のことをご理解していただけるよう、推進して参りますので、よろしくお願いいたします。

さて、先月からの新型インフルエンザは、補習校における緊急時の対応を、いろいろと考えさせられました。さまざまな現地校から児童・生徒が集まっている補習校の特異性を考えると、ひとたび感染源であるような事が起こると、周りの地域や学校に影響するのは必至であり、その責任の重さを感じずにはいられないからです。

しかも、当初、どこまで広がる恐れがあるのか、感染するとどうなるのかなど、未知な部分が多くあったため、その不安がぬぐえませんでした。時間がたつにつれ、その状況が徐々にわかるようになってきました。

もちろん、どんな形で変異するのか、いつするのかかわからず、注意を要することは、依然としてありますが、この間のさまざまな機関のメッセージから窺い知れることは、そのどれもが、冷静な対応を望んでいることでした。

緊張感を持ち、もしものときの危機管理意識は、常にもっておかなければなりません。報道などに煽られて、必要以上にパニックになるのは逆効果であり、いちばん大切なのは、冷静になって、手洗いやうがいの励行など基本的な注意点をしっかり持つことこそが、今できる、最大の予防策であり、インフルエンザをこれ以上拡散させない重要なことであると思われます。

そのため、領事館からのお知らせなどで、既にご存じだと思いますが、インフルエンザの予防法を本校にあてはめ、以下に学校・家庭でそれぞれ「できること」と、再

度、登校時に「注意していただくこと」を、列記してみました。この間、学校は、以下の事を子どもたちに指導していますので、ご家庭でも注意していただければと思います。

学校でできること

①うがいと口腔ケアで口内を清潔にする。

自己管理できればコップを持参していただいても結構です。

②石けんを使い頻繁に手洗いをする。

③咳やくしゃみをするときには口を覆うようにする。

ティッシュを持っていれば鼻と口を覆い、使用したティッシュはゴミ箱に捨てる。

④特に咳やくしゃみをした場合には、石鹸と水でよく手を洗うようにする。

特に咳やくしゃみの後は徹底する。

石鹸が無い場合は、時間をかけて流水で手洗いをする。

⑤目、鼻、口にできるだけ触らないようにする。もし触ったら、手を洗うようにする。

⑥もし病気になった場合には、他人に近づかないようにする。

家庭でできること

①～⑥に加えて

⑦人ごみを避ける。

⑧マスクをする。(マスクに関しては、NY市では推奨されていません。)

⑨部屋は適度に加湿する。

⑩よく眠り、休養をとる。

⑪栄養を摂り、水分をしっかり摂る。

⑫体を適度に温める。

登校時における注意

注意していただくこと

①体調が悪いときは、家でゆっくりと休む。

補習校には休むところがありませんし、スクール・ナースもいません。

②緊急連絡がとれるように保護者の所在を明確にしておく。

急に子どもの体調が悪くなった場合は、迎えに来ていただくことになります。

③欠席の場合は、理由とともに学校または事務所に連絡をする。

④転校などで米国現地校（以下現地校）の変更を学校に知らせていない場合は、早急に連絡する。

⑤現地校がインフルエンザのために休校となった場合は、学校、事務所に連絡をする。

⑥現地校が休校になった場合や、家族など同居者が少しでも風邪、インフルエンザの兆候がある場合は、児童生徒が健康な場合でも、直近の土曜日については、補習授業校には、登校せず、自宅学習をする。

⑦上記兆候はなくとも児童生徒または家族など同居者がメキシコより帰国して7日以内の場合も直近の土曜日については、補習授業校には、登校せず、自宅学習をする。保護者の皆様も健康にご留意頂き、今後とも、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

避難訓練実施される

先月4月18日L I校、25日WT・A校で避難訓練を実施いたしました。今回は「火災を想定」した時の対応でした。子どもたちには行動の基本動作、「お、は、し」を徹底して、避難場所に移動させました。とても真剣に取り組んでいました。

お	一押さない	は	一 走らない	し	一 しゃべらない
---	-------	---	--------	---	----------

しかし、実際有事の際は、子どもたちも休み時間で教室外で遊んでいたりとトイレに入っていたりしている場合もあります。また、校内の保護者の皆様にも同じような対応をしていただく必要があります。今回の訓練を形式だけのものに終わらせないためにも、避難経路の再確認も含め、次回の避難訓練に生かしていきたいと思えます。また、「不審者の侵入を想定」した避難訓練も計画しています。各家庭で再度お子さんとともにご確認ください。



海外子女文芸作品コンクール

本日御案内の通り、(財)海外子女教育振興財団主催の第30回海外子女文芸作品コンクールの作品募集をしています。毎年、海外で暮らす子どもたちから、約2万点もの作品が寄せられる伝統ある文芸コンクールです。

昨年度は、本校から200点以上の作品の出品があり、文部科学大臣奨励賞を含む特別賞4点、優秀、佳作に9点の作品が入選し、同時に学校賞も受賞しました。

皆さん(初等部・中等部学齢)のたくさんの応募をお待ちしています。〆切は6月20日(土)担任まで。

各地区校でこどもの日を祝う

日本の5月5日はこどもの日。日本文化紹介の一環として、



鯉のぼりの工作や新聞紙で兜をつくったりしている現地校も多いようですが、各地区校では、5月2日の授業日に合わせて鯉のぼりと五月人形を飾りました。子どもたちは本物の鯉のぼりや五月人形に大喜びでした。幼児部では、鯉のぼりの工作をしました。日本の良き伝統文化をこれからも末永く伝えていきたいものです。尚、今年度WT校で展示した写真のカブトは、三井プラスチック様より、ご寄贈頂きました。ありがとうございました。



教育相談室の御案内

教育文化交流センター(グリニッジの日本人学校構内)には教育相談室が設置されています。ここでは、ニューヨーク周辺地域で暮らす幼児から高校生までの日本人または日本語を話す子どもたちと保護者及びその関係者のために、子どもの教育と発達に関する日本とアメリカの最新情報に通じた教育・心理の専門家である相談員が、各種相談にのっています。継続的な面接面談も行いますし、子ども本人へのカウンセリングや指導も行っています。子どもの発達・発育の遅れ・学校生活の相談・家庭での問題・日米の教育制度に関する相談・進路の相談など、お気軽に電話にてお問い合わせ下さい。

TEL 203 (629) 5922 月から金 10時～17時

今後の予定

授業日(回)	L I校	WT校	A校
5/23⑧	学年・教科部会 (クラス写真)	授業参観・懇談会③	
5/30⑨	運営協議会(L I)		
	読書感想文コンクール案内		
	6時間授業①	初等部研修会※	学科部会
6/6⑩	漢字検定 絵画コンクール案内 運営協議会(WC)※		
	6時間授業② (運動会練習)		
6/13⑪	運動会	6時間授業②	
6/20⑫	運動会予備日	社会科授業①	中高等部研修会※

(※は先生方の打ち合わせです。)